



みやぎけんしろいし

宮城県白石市



白石市のシンボル「白石城」は令和7年5月に開門から30周年を迎えました



白石市長 山田 裕一

市長メッセージ

白石市では、白石市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる事業に取り組むため、企業版ふるさと納税を活用したご支援を募集しております。

人口減少や少子高齢化、安全・安心への関心への高まり、地域社会ニーズの多様化、持続可能な社会の実現など、まちづくりを取り巻く環境は大きく変化しておりますが、第六次白石市総合計画に掲げる目指す将来像「人と地域が輝き、ともに新しい価値を創造するまち しろいし」を実現するため、皆様の温かいご支援・ご協力をお願いいたします。

白石市の企業版ふるさと納税ホームページ



白石市 企業版ふるさと納税



白石市ホームページへ

お問合せ先 宮城県白石市総務部ふるさと納税推進室（企画政策課内）

〒989-0292 宮城県白石市大手町1番1号

TEL：0224-22-1561

E-Mail：shirofuru@city.shiroishi.miyagi.jp

第2期白石市まち・ひと・しごと創生総合戦略

① 魅力あふれるしごとと賑わいを創る事業

～稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする～

地域の特色・強みを活かした農業振興、企業の経営力強化、企業誘致、観光振興を推進することで、地域産業の活性化と雇用の創出を図るとともに、だれもがその力を発揮でき、安心して働くことのできる就労環境の整備を推進します。

具体的な事業

- 農林産物などの高付加価値化と販路拡大支援
- 企業支援・新規企業誘致による働く場の創出
- 観光振興を通じた新たな魅力の発信
- 多様な働き方ができる就労環境の整備



② 人の流れをつくり、つながりを築く事業

～地域とのつながりを築き、地域への新しいひとの流れをつくる～

さまざまな交流機会を通じて、本市に継続的に多様な形で関わる関係人口の創出・拡大に取り組むとともに、シビックプライドの醸成を図り、若者が本市に住みたい、住み続けたいと思えるまちづくりを推進します。

具体的な事業

- 多様な交流活動の推進と関係人口の拡大
- 移住・定住のための支援の充実
- 魅力ある景観・生活環境の構築



③ 妊娠・出産・子育ての希望をかなえ、子どもの輝きを育む事業

～結婚・出産・子育ての希望をかなえる～

安全に、かつ安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを推進するとともに、次代を担う子どもの健やかな成長と子どもが未来に向かって希望を持ち、一人ひとりが持つ能力を最大限伸ばしていくことができる教育を推進します。

具体的な事業

- 妊娠期から切れ目のない包括的な支援と地域医療の充実
- 基礎的・基本的な学力の向上と特色ある教育の推進



④ ともに支え合い、まちの未来を描く事業

～ひとが集う、

安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる～

持続可能なまち、住み続けたいまちを目指し、地域住民主体の地域づくりの推進と、地域資源を最大限活かし、地域の魅力向上や安心・安全の確保を図ります。

具体的な事業

- 人と人とが繋がり誰もが活躍できる地域づくり
- 健康で活力ある社会の推進
- 防災・減災対策の充実、地域における防災力強化
- 魅力ある都市空間や道路・公共交通の整備
- 歴史遺産・伝統文化の継承と活用



子どもカガヤキプロジェクト

Challenge
1

「子育て支援の充実」「教育改革3.0」の取り組み

■子育て支援のさらなる充実

子ども医療費助成の拡充【18歳まで医療費無料】

■教育改革3.0の取り組み

教育分野のDX化の推進

客観的データに基づく学習評価と学習指導の充実

A Iドリルの活用

未来を切り拓き、社会を生き抜く力を持った児童生徒の育成

英語検定・漢字検定・数学検定の検定料を助成

学校教育環境の改善

東北初の小中一貫 学びの多様化学校「白石きぼう学園」

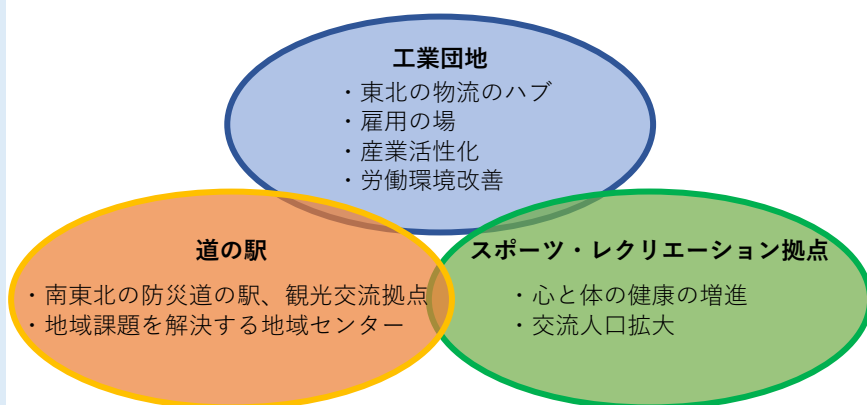
児童生徒一人一人の状況に合わせた多様な学びの機会を確保



(仮称)白石中央スマートインターチェンジ周辺整備事業

Challenge
2

しろいしの未来をデザインする「新たな交流拠点」へ



道の駅・防災公園のPFI事業者を決定し、令和9年7月の開業に向け事業推進中

(仮称)地球共創大学院大学整備支援プロジェクト

Challenge
3

地域と企業が共創する“知”の交流拠点へ

■多様な連携により地域活性化と特色ある教育を推進

市内企業・地域団体との共同研究、幼保・小中高との教育連携など、大学院大学の教員・学生との白石市全体をフィールドとした多様な連携により、新たな地方創生の好循環を創出

■魅力ある・選ばれる大学院大学の環境整備を支援

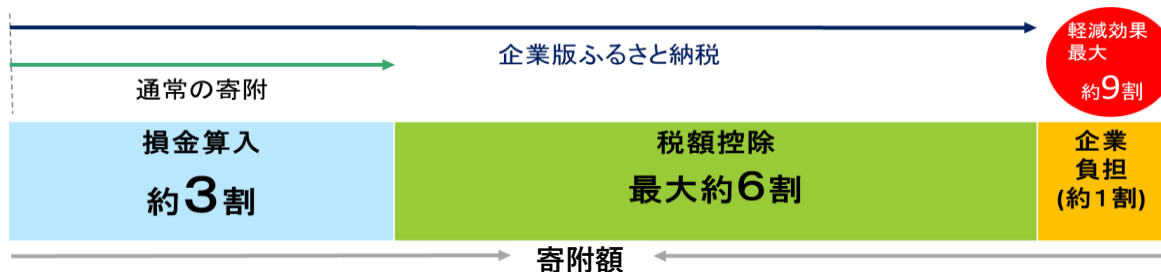
- ・大学院大学の教育環境整備を支援
- ・学生の通学環境整備を支援





企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）とは

- 国が認定した地域再生計画に位置付けられる地方公共団体の事業に対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除をする仕組みです。
- 損金算入による軽減効果（寄附額の約3割）と合わせて、税額控除（寄附額の最大6割）により、最大で寄附額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担が約1割まで軽減される制度となっています。



例)1,000万円寄附すると、最大約900万円の法人関係税が軽減

- ①法人住民税・・・寄附額の4割を税額控除。(法人住民税法人税割額の20%が上限)
- ②法人税・・・法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。
ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)
- ③法人事業税・・・寄附額の2割を税額控除。(法人事業税額の20%が上限)

(注意点)

- 1回あたり10万円以上の寄附が対象
- 寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取ることは禁止
- 本社が所在する地方公共団体への寄附については、本制度の対象外
- 次の都道府県、市区町村については、本制度の対象外
 - ①地方交付税の不交付団体である都道府県
 - ②地方交付税の不交付団体であって、その全域が地方拠点強化税制における地方活力向上地域以外の地域に存する市区町村



白石市企業版ふるさと納税のお手続きの流れ

- ①寄附申出書のご提出（押印不要、メールや郵送も可能です）



- ②企業様から白石市へ寄附金のご入金

(1)納付書によるお振込み

市から納付書をお送りします。※指定金融機関および収納代理金融機関以外の場合は(2)の方法

(2)市指定口座へお振込み

手数料は企業様のご負担となります。



- ③白石市から企業様へ寄附金の受領証を送付（受領証は税申告の際に使用ください）

■ご寄附後、ご希望に応じて市からの感謝状贈呈や、市ホームページへの掲載をさせていただきます。